

暖かい季節になりましたね。

らいおん組ときりんぐみのこどもたちは一緒に春を探しに公園へ行きました。

桜の花びらを集めたり、クローバーを見つけたりしました。



「帰って図鑑みてみよう」

「これ、
なんだろう？」

「〇〇草に、にてる！」



身近な自然に親しむだけでなく、
「知りたい」「調べたい」という探求心を育てる
ことにつながります。



公園の桜がとてもきれいだったので、友だちやおうちの人にも「見せてあげたい！」と桜の木を描きました。

桜の花びらを描くなかで【桜の色は薄いのも濃いものもあった】と言って色を選んだり、

【散っている花びらも描こう】と自分たちで思い出しながら感じたものを表現していました。

実際に見たものを思い出して描くことは**観察力や記憶力を育む**とともに**自分なりに表現する楽しさを味わう機会**となっています。絵の具の感触や色の広がりを楽しみながら豊かな完成も育まれていきます。

これからもこどもたちの経験を大切にしながら表現する楽しさをつなげていきたいと思っています。

